・発行/松山市議会

ホームページアドレス http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shigikai

(5面に詳細記事)

ニティセンターにて

松山市議会

た。

検索

平成29年6月

定例会

日間にわたり開催し、 平成29年第2回定例会を、

を行い、 開催し、本会議で付託された議案や請願など 政全般にわたり活発な議論がなされました。 員が一般質問を行い、 について、 ついで、 審査を行いました。 28・29・30日には6常任委員会を 提出された議案及び市

7月5日に閉会しましい会を、6月15日から21

6月15日には、 6月21~23・26・27日には21人の議2日には、市長が予算案等の提案説明

6月補正予 平成29年度

案可決あるいは同意の議決結果となりました。 また、意見書案2件は原案可決が1件、 議案18件は、 いずれも承認、

別表決結果一覧表」(6・7面) なお、詳しい内容については「議案等議員 に掲載してい

その結果、 8面に詳細記事

件については、継続審査2件、 決が1件の結果となりました。 議決結果になりました。 不採択1件の さらに請願3

可決された主な 就任に寄せて

7億7795万円を原案可決

事業は次のとおりです 本会議の審議を経て原案可決された平成29年度6月補正予算の主な

みと賑わい創出事業) 椿の湯周辺ファサード整備事業 (みんなで育む美しい街並

民間建築物のファサード整備を支援する。 魅力的な沿道景観の形成や賑わいの創出を目的に、椿の湯周辺の

松山駅周辺整備事業

松山駅周辺土地区画整理事業及び関連 や建物等調査を行う。 事業として、 移転補償契約

次世代農業者サポート事業

新規就農者の育成から定着までの包括 の取組に対して補助を行う。 行う技術研修の体制整備や就農者への 農業機械等の導入支援など 的な支援を目的に、JAが

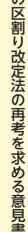
コンビニ交付導入事業(住民基本・ 台帳事務事業)

平成30年度からの住民票をはじめとす 付導入を目指し、住民基本台帳システムの改修を行う。 る各種証明書のコンビニ交

議員提出議案

例の制定について 松山の地酒の普及並びに食文化の 継承及び振興に関する条

「提出された意見書」に掲載しています。 意見書全文は、松山市議会ホー





衆議院小選挙区の区割り改定法の再考を求める意見書

栄に存じますとともに、そ ております。微力ではござ 私ども両名は、このたび 杯努めてまいります。 いますが、本市のさらなる発 任しました。誠に身に余る光 栄誉ある第9代松山市議会議 の職責の重さを改めて痛感し

栗原

長

大会」が目前に迫りました さらなる議会改革の推進に 負託にしっかりと応えるため、政策立案機能の強化など を取り巻く環境が厳しさを増す中、市議会の役割はます 山にまた来たい。」と思っ ら大勢の選手や応援の皆様 は史上最多となる32競技36 ます重要になっています。 一丸となり記憶と記録に残 さて、人口減少や少子化 いよいよ待ち望んだ「愛 で 本市では、一つの市として 顔つなぐえひめ国体・えひめ がおいでになります。ぜひ「松 種目が開催され、全国各地か 取り組んでまいりたいと思い る素晴らしい大会にしたいと ていただけますよう、松山市 このような中、市民の皆様の ・超高齢化社会を迎え、地方

副議長

原

うお願い申し上げます

こ理解、ご協力を賜りますよ

島総合文化センタ





向田

将央 議員 (自由民主党議員団)

駐輪スペースの増設は

天街・大街道

ග

中央商店街利用者の駐車料金を市 負担することについて、

することについて、調査・研究することはで が中央商店街利用者の駐車料金の一部を負担 の問題ではないかと考えているが、市 え込ませている理由の一つが、駐車場 以前より、松山中央商店街の経済を冷 駐輪できるスペースを増やすつもりはないか。

銀天街・大街道周辺では現在、放置自

問

る。昨年

を当て、広場を利用するなどもう少し気軽に

駐車料金の一部負担で中央商店街への 駐輪場の整備については、引き続き検討して ど、民間活力を活かした簡易的に利用できる いきたい。 時に駐輪場設置を義務付ける位置義務制度な きた民間駐輪場への建設補助や、新築や増築 場を整備する予定はないが、これまで進めて の制度を導入していることから、新たな駐輪 転車台数を十分上回る駐輪スペースが あることや多くの駐輪場が短時間無料

児童虐待相談対応、青少年の健全育成 (その他の質問事項)

28年度が3人で理由は各年度とも、自己都合と病死で

泰彦 議員

-ラム松山)

大亀

(フォ

閰

再配分の詳細

ほの

町

には、毎年多額の財源が必要となるこ 来客数は増加すると思うが、一部負担

について協議する機会も利用し、駐車場対策 り、商工会議所などの関係団体と商店街振興 との公平性、受益者負担など、課題が多くあ とに加え、他の商店街や公共交通機関利用者 について議論していきたい。

気軽に利用できる場所がもっと増えてもよい に駐輪するなど、大掛かりなもので、平地で いるものの、ほぼ有料で地下や2階、3階 る。周辺に駐輪場が何カ所か整備され 放置自転車対策で商店街の違法駐輪は 一掃されたが、消費者を失った感があ 自転車という交通手段にもスポット な

ており、このパスの定着をさらに図っていきたい

昌子 議員

を注視しながら、引き続き調査・研究してい

(公明党議員団)

長野

精神障がい者の方も日常的に外出する機会があ

交通機関の運賃割引は

が しょ

ത

社会参加の機会を増やしていくことが望ましく、

身体障がい者や知的障がい者の方と同様に

が家から一歩外へ出る応援につながると思うが、

子ども食堂などの団体に提供する仲介は コンビニで販売しなくなった消費期限前の 福岡県では子どもの貧困対策の一環として、

困世帯の支援団体に提供する仲介役になれないか。 届ける仕組みを創設しているが、福祉部と環境部 が連携して市がそのような食品を子ども食堂や貧 NPO法人などを通じて貧困世帯の子どもたちに パンや弁当等の食品を無償提供してもらい

> 市単独の居住支援協議会の設置 新たな住宅セーフティネットについて、

の

応じて提供するなど、提供者と子ども食堂をつな 合、子ども食堂等の運営団体へ呼びかけ、希望に 行っていきたい。 合はフードバンク等の協力者情報の提供などを 食材提供の要望はなく、今後、要望等があった場 ぐ仲介をしているが、現状では運営団体から市への クや農家の方から食材提供等の申し出があった場 が展開されており、現在、市にフードバン ティア団体や地域団体など、自主的に活動 本市でも子ども食堂等の取組は、ボラン

市単独の協議会を設置する考えはないか。

ざ役を担う居住支援協議会の存在が重要だと考えるが

- が必要であり、住まいを探す人と貸す人、双方のつな

福祉手帳を

どまっており、

者にとって申請から入居に至るまではさまざまなサポー

な制度が盛り込まれたが、特に高齢者や障がい

に対しては公共交通機関で事業者による運賃の

割引制度が設けられているが、精神障害者保健

お持ちの方の割引制度はタクシー事業者にと

一改正住宅セーフティネット法」が成立し、入居

と考えにつ

本市の障がい者に対する公共交通機関の運賃割引の現状

希望者と空き家・空き室をマッチングする新た

現在、

身体障害者手帳や療育手帳をお持ちの方

増加する外国人観光客誘致を進める」と発言した 活用を図り、 2020年の東京オリンピックに向け

携をさらに強化し、新ゴールデンルートの

市長は記者会見で「広島地域との連 市への外国人観光客が過去最高とな

具体的にどのような戦略で進めようとしている

危機

え、既存の協議会での事業の検証も行われていないこと

ついては、国から制度の詳細が示されていないことに加

ビミナー開催等の支援を行っており、市独自の協議会に

り、市民や関係者に対して民間賃貸住宅への円 市は現在、愛媛県居住支援協議会に加入してお

県と連携して、関係団体による市内の交通事業者に対す

る働きかけを支援したいと考えている。

制度が適用

されることが望ましいと認識しており、今後:

障がい者も身体障がい者や知的障がい者と区別なく割引

して要望書が提出された。市としては、精神

県では今月、愛媛県精神保健福祉会から

滑な入居の促進を図るため、住宅情報の提供や

から、設置の予定はない。今後は市民ニーズや国の動向

らいい

食品ロスの

削減、女性視点の防災対策、地震保険・共済

他の質問事項)

浩 議員 (松山維新の会)

(その他の質問事項)

の誘致などに取り組むことに加え、関西国際空港や

は広島地域と連携し、新たなモニターツアー り易く説明するHPの充実や、今年度から 広島から松山までのアクセスを動画で分か

エリアパス」も市と交通機関が連携しながら作成し や船などを組み合わせ、格安に周遊できる|瀬戸内 福岡空港などから入国した外国人観光客が新幹線

成人式、コンビニ交付導入事業、待機児童、 籉



(自由民主党議員団)

に当たっての考えを伺う。 ると考えるが、 長期的かつ計画的に施設改修を行わな 化率の上昇による需要の高まりが見込 る斎場は老朽化が進むとともに、高齢 昭和51年に建築され、築40年が経過す 市民サービスが低下する恐れすらあ 人口動態を踏まえた施設改修

送

交

き 月に策定した「公共施設再編成計画」に基づ 将来の火葬需要に応じることが極めて困難と 増加も想定され、現在の施設規模や設備では は高齢者の人口がピークになり、火葬件数の なることから、改修については、平成29年2 などを検討していきたい。 今後の課題を踏まえ、時期、 25年には30%を超え、2040年に の高齢化率は26・4%であるが、20

(その他の質問事項)

開拓などが必要と考えている。これら生産か 規格の統一、ライムの情報発信、業務需要の 販売面では有利な販売につながる出荷基準や

ら販売まで一貫した取組が生産農家の所得や

生産意欲を高め、新たな生産者増の好循環を

年度が22人、28年度が24人で主な理由は各年度とも内

者数は24年度が25人、25年度が28人、26年度が28人、27

が56%、中学校が66%である。ここ5年の各年度の休職

また本年3月からはサイクルガイドを設置し、

4別館の市営駐輪場への案内も行っている。

委員会活動、小学校のクラブ活動等を含め小学校 間以外の割合は、給食指導、清掃指導、朝・夕

で小学校が約25%、中学校が約29%で、授業時

用方法や植栽の選定・管理などの話し合いを進めている。

クショップを8回開催し、市民連携による道路空間の活

、事業内容や進捗状況をお知らせしている。併せてワー

供用開始後は車道や荷捌き場、自転車道への矢印やマー

ク等の路面標示や規制標識の設置による安全対策を行い

化、生産出荷組織の育成が重要であり や安定的な生産のための栽培指導の強

ブランド化には、生産面での高品質化

時間外勤務が月8時間超の教職員数は先月調査

間の休職者や途中退職者の人数と主な退職理由も問う。 の割合の勤務実態を小中学校別に問う。また、ここ5年

元説明会等の会合や地権者やテナントへの個別訪問を重

えるが、ブランド化のために市が取り組むべ

フイムの生産量増・生産者増につながると考

ライムであるが、ブランド化すれば、

アボカドと並び栽培面積日本一を誇る

地域の活性化につながるだけでなく

している。周知や協力要請は24年度の事業開始以降、地

設置を順次進め、えひめ国体までの完成を目指 車線化工事や自転車道の整備、ベンチや植栽の

言われる時間外勤務月8時間超の割合や授業時間以外

き彫りになっているが、本市の教職員の勤務実

平成2年度から工事に着手し、

今後は車道の1

働き方改革が叫ばれる中、教職員の多忙化が浮

態や労働環境はどうなっているか。過労死ライン

教職員の勤務実態や労働環境は

開始後定着する間の誘導案内等、万全な体制を敷いた円ジュール、地元関係者への周知や協力要請、供用

松

ブランド化への取り組みは

き場出入り時の安全確保等が懸念され、スケ実施には渋滞悪化や軌道敷内交差点付近、荷捌

実施には渋滞悪化や軌道敷内交差点付近

滑な履行が成功の追い風となると期待するが、考えを伺う。

度が3人、25年度が2人、26年度が6人、27年度が5人、 科・外科的疾患と精神疾患であった。途中退職者は24年

子どもの貧困、奨学金制度、少子化、ごみ行政

(その他の質問事項)

公設民営保育園の今後、市有財産の有効活用

確立すると考えている。 生み、高品質な地域のブランド産品の地位を 考えはの

現在、松山市の人口に占める65歳以上 ポーツセンターの輸送交通対策について、考えを伺う 技会の円滑な運営には、選手と来場者がスムーズに到 初日が日曜日開催で、さらなる渋滞が懸念される。競 **着できる輸送方法の確立が必要だが、国体での北条7** 場待ちの車で交通渋滞が発生し、本番は競技 ハーサル大会時には国道196号線から駐車

保し、JR利用のお願いも行い、JR北条駅や北条エ らに堀之内公園に約1200台分の臨時駐車場を確 リアの臨時駐車場から無料シャトルバスを運行し 合計1500台分を確保し、交通量を抑制する。 さ 実施し、会場周辺には3カ所の臨時駐車場・ するとともに試合時間に合わせたバス輸送を 競技会当日には、一般車両の乗り入れを制限



功 議員 森岡 (松山維新の会)

さと納税の推進 通知を受けて

の は

輸送に努め 案内看板(

える。

>設置や警備員の配置とともにスムーズな

昨年開催された北条スポーツセンターでのリ 取組につい 旨を踏まえ など、問題 すための運 一部で制度の趣旨に添わない返礼品の提供がある 返礼品に関する地方公共団体の競争の過熱化 加を見せており、本市も例外ではない。一方、 全国のふるさと納税の受入れ額は凄まじい増 **憇点も見え始め、4月には国から抑制を促** (、市としてのふるさと納税推進についての短知が出された。この通知や制度本来の趣

するととも 害を占める なPRと の事業を示すよう見直しを行った結果、「子 昨年度から寄付金の使い道について、市独自 育て支援に関連する事業」の寄付が全体の4 るなど、寄付をされる方の使い道への関心 ?感じられたことから、今後も市の積極的 わせ、本市独自の寄付金の使い道を提示 結果についてもしっかりとお伝えし

他の質問事項) からつくる!みんなのメダルプロジェクト、

クラメント市との交流

その

北条波妻の鼻周辺の広場整備

地域が主体となり、設置に取り組む自主防災 問題点などを照会し、調査研究していく。また、 まずは設置済である他自治体へその有効性や 問題や、多額の設置費用が見込まれることから、





め、もっと市民に応援していただける 市でも懸垂幕や広報などの活用をはじ ピック)本市在住出場者の顕彰を デフレンピック (聴覚障がい者のオリン ピックには、本市在住の2名の選 様々な形で顕彰すべきだと思う 手が日本代表選手として出場し 7月にトルコで行われるデフレン 太田

復が大いに期待されるが、本市の薬物

松山市に開設され、薬物依存症者の回

織「ダルク」

が平成29年3月に

リハビリ施設である民間自助組 全国に広がっている薬物依存症

改

定に

伴う

影

は

える力強い情報発信が求められているが、飛地元業者からも修理期間中も道後の魅力を伝

客が25%減少するとする推計もある。

らこそ旅行客を惹きつけるような情報発信が 鳥乃温泉オープンなども活用し、工事中だか

ポーツ大会で、顕彰については、これ ツ優秀選手賞」など、成績に応じた表 までにも顕著な成績を上げられた場合 には「松山スポーツ笑顔大賞」や「スポー 方を対象にした世界規模のス ピック」は、聴覚に障がいのある 4年に1度開催される「デフレン

支援していきたい。

泰晴 議員 (松山維新の会)

を含めた自主活動グループの立ち上げを支

操など、情報提供を行うとともに、サロン 機能維持向上のための□腔ケアやお□の体 機関と連携し、体操や食生活の改善、口腔

援していきたい。

介護予防活動の今後の取組は

介護予防活動についての取組を伺う。 ることについて、現在のサロン数と減少の ているが、昨年度よりサロン数が減ってい 増やし、内容や運営費の見直しを行っ | 平成29年度からサロン活動の回数を 口腔機能の向上など、今後の

域の自主体操グループなどが立ち上がり、 今年度は新たに社協の地域交流サロンや地 活動している。今後の取組としては、関係 の開催が困難なことが主な理由であるが、 世話役の方の高齢化や、月2回以上 72に減少したことについては、お

ふれあい・いきいきサロン」の現状と

市では介護保険制度の改正を踏まえ

ついて、

今後の浸水対策にかかる整備方針に

も適宜、雨水排水計画を見直し、既9地区をさらに整備しており、今後 現在、床下浸水被害などが発生する

> 街頭に設置することが防火には有効な手立て 市民の生命と財産を守るためにも、消火器を

市には多くの木造住宅密集地域があり、

方が初期消火の行動を取ることができ

火災時、身近に消火器があれば多くの粉末消火器の初期消火率の効果は高く、

住宅密集地域

の設

たと考えるがどうか。

し、効率的に浸水対策に取り組んで

は、住民や設置場所の所有者への理解木造住宅密集地域への消火器の設置に

をはじめ、消火器の点検など管理上の

点10地区」に含まれていない地区の整備も整備が完了したが、堀江や北条のように「重

が完了したが、堀江や北条のように「重田などの「重点10地区」においてはし、浸水対策について、天山や朝生

| し、浸水対策について、天山や朝生近年、大雨による被害が数多く発生

は

サロン数が昨年度243から現在1 松山市第5期障害福祉計画の策定、 存の施設を有効に利用しつつ新たな施設 (その他の質問事項)



設フォーラム」の後援など、周知・啓 (その他の質問事項)

子どもの防災リーダー育成について

フレット設置や7月に実施される「開 支援をどのようにしていくのかを伺う。 乱用防止対策においてダルクとの連携 支援については、保健所でのパン 連携先の一つとして位置づけてい ルク」が開設され、当事者支援の 民間の支援施設である「えひめダ 今回の区割り改定により、実際にどのような 挙管理委員会の事務繁雑化も予想される中、 影響が出ると考えられるか。 有権者への丁寧な周知が求められる。選

よう、

所見を伺う。

的な開票事務の再構築が必要となり、 から、開票事務従事者の配置見直しなど抜本 変媛2区の有権者が約1万7千人増えること あると認識している。また、開票事務では、 が大きいことから、変更案内が必須で 愛媛1区と2区で選挙人の対象や期 日前投票所が変更となるなど、影響



幸伸 議員

発信に取り組むことで、障がい者スポーなど様々な機会を捉え、積極的な情報

ツへの理解や見識をさらに深めていき

えひめダル

携や支援に

つい

て

彰も行っている。また、

懸垂幕の掲出

対応していきたい

(公明党議員団)

嘉孝 議員 ーラム松山)

は館

保存修 本館の修理が観光客にもたらす影響と して、工事をしながらの営業中、入浴

求められるが、どのように考えているか。

る選挙への関心低下が懸念される

から2区に編入され、

選挙区変更によ

今回の改定で、久谷・浮穴地区が1区

でしか体験できない取組を効果的に情報発信 温泉アートイベントを継続して開催すること する。さらに平成26年から開催している道後 として工事中の本館全景を眺めていただくほ 工事見学会を開催するなど、保存期間中 泉の建設や冠山の「空の散歩道」 足湯や休憩所を整備し、眺望スポット

行う考えはないか。

の定年延長を行うよう企業への働きかけを 市でも65歳以降の継続雇用延長や65歳まで

は、関係機関と連携して対応していきたい。

ワークにつなぐとともに、事業者に対して

が、市には直接働きかけを行う権限 安定法により措置が定められている

相談や問い合わせの際はハロー

定年延長については、高年齢者雇用

修理期間中の誘客策として、飛鳥乃温

齢者の就業支援促進も盛り込まれたが、

で実行計画が決定された中には、 総理を議長とした「働き方改革実現 う高齢者は多い。先般、

国において

退職後、元気でもっと働きたいと思

(その他の質問事項)

災害時の広域避難者受入計画 市営住宅への入居者募集方法の変更、

尚美 議員 清水

(公明党議員団)

交通機関へ呼びかけを行ってはどうか。 ると思うが、広く普及啓発するとともに公共 いない事例がある。国体開催で多くの方々を

者に対し周知啓発を図り、ヘルプカードやヘル ゆる機会を通じて市民や関係団体、民間事業 など、周知啓発に取り組んでいる。今後もあら 課の窓口での随時配付や障害者団体への配付 交通機関等へも周知の協力について働きかけて ブマークがより一層身近な存在となるよう公共 HPに掲載すると同時に、障がい福祉 載したリーフレットを作り、広報紙や市ではヘルプカードとその使い方を記

肝炎の重症化予防策、短縮老齢年金 (その他の質問事項)

の取組事例を周知したい。 組織もあるため、研修会などの機会を捉え、

ヘルプマークの普及を

ヘルプカードが市民の方に十分認知されて 、ヘルプマークを広めるには良い機会であ 日常生活で困ったときに周囲の人に 「困っている」ことを伝えるためのカー 障がいのある方などが災害時や外出時

中、事業にかかる評価のあり方について、 い、いわゆるSIB(ソーシャルインパクトボンド)の道 入など、委託事業のあり方が大きく変わろうとしている だと考える。外部資金提供者を巻き込んだ成果連動支払 組んでいるところには、それ相応の評価を実施するべき

見解を伺う。

保し、継続.

して働ける環境を整えるためにも、処遇改善

は重要であると認識し、雇用体制の見直しを進めている

嵌活用についても見直しの中で検討していく。

執行に努めている。運営にはそれぞれの地域性があるが 事業完了後の報告書や収支決算書を確認し、適正な予算 ことが重要であると考える。放課後子ども教室についても、 完了を確認するために検査や事業の評価を行う 履行を確保するため、又は、その受ける給付の 市が委託契約を締結したときは、契約の適正な



雄也 議員 畄 (自由民主党議員団)

児童支援員キャリアアップ 事業等の 活用

は

され、支援員の確保につながる制度がある中で、市が各 討事項を伺う。 事業を導入 後児童支援員等処遇改善等事業」は、見直しや拡充がな する「放課後児童支援員キャリアアップ処遇改 善事業」や18時半以降の開所支援を行う「放課 しない、又はできない理由と導入に向けた検

かかる評価のあり方についての考えは

委託料を支払う形をとっているが、

頑張って取り

放課後子ども教室等の委託事業では、

事業評価

に基づく試算ではなく活動にかかる経費を基に

放課後子ども教室

で、市が委託する事業に

児童クラブ 雇用形態では事業は活用しづらいものであった。しかし、 養の範囲内で働くことを希望する支援員等が多 これまで以上の人材確保が必要になり、現在の の質の向上を図ることや支援員を安定して確 在、児童クラブでは、社会保険や税法上の扶 処遇改善を行っても1人あたりの就労時間を

他の質問事項)

9子健康. 送の涌 『括支援センター設置、市有財産の有効活用、

川本

健太 議員 (自由民主党議員団)

ついて研究したい。他市の事例も参考にしながら今後の対応に

不足の解消や高齢者の生きがいなどの面で

継続雇用については、就労促進による人材

重要であると考え、国の動向を見守りつつ、

中学校運動部活動 ・指導者の確保は の

今後の取組と見込みについて伺う。 3める顧問及び外部指導者の確保に |酬や人材の問題などを耳にする。 学校運動部活動では、教員の専門 競技担当や、指導者の確保、また、

を

を見込み 導者の確保に向けて検討していきたい。 者を派遣している。今後は、さらなる拡充 教師もいることから、技術指導を補 完するため、29校中27校に外部指導 活動では専門外の競技を受け持つ 、7月から県がモデル事業として つ、教員の負担軽減につながる指 「部活動指導普及制度」の成果を

他の質問事項)

(その ールス、起業家支援、教員の大量

の状況に応い 今後とも各教室のスタッフの皆さんと協議を重ね、 した委託契約を結んでいきたい。 地域

国の事業である、支援員の賃金改善費用を補助



白石

研策 議員 (自由民主党議員団)

合には、違反者に対して罰則規定とし 請の手引きでは、不正行為のあった場 認しているが、違反建築物を発市内で2カ所の違反建築物を確 見した場合、本市の開発許可申 定と対 応は す

通った運営や事務処理が求められてい

法改正後も引き続き維持され

農業委員会で一律化された筋の

行政においては、

国・県・

市

道徳の教科化への検討

農業委員会法が改正されたが

反 訓

規定は、告発により司法が判断 都市計画法や建築基準法の罰則 するものであり、 違反情報の提供 市が直接判断

ているが、その対応について伺う。

て市長より直接指導できるようになっ

では、農業委員会に対する各種

「農業委員会ネットワーク機構」

農業委員会法に定められている

都市計画の指導要綱及び農業委員会

市長の政治姿勢と職員教育

(その他の質問事項)

心とした連携体制の強化を図りたい。 ることから、今後さらにこの機構を中 には、

国・県・市との連携が重要であ 農業委員会業務の適正な執行 情報提供、調整業務等を行って

を受け、調査を行い、違反内容を認識 できることではない。2カ所のうち奥

側の物件については、 させるなど、指導を開始している。

(民進連合)

一地付き空き家の活用について

査・研究を

論を深めながら、市全域を計画的にスマー

トシティ化していきたい。

環境モデル都市まつやま推進協議会」で議

太陽光発電で電気自動車に 太陽光発電や風力、水力や地熱発電

今後の事業の展望及びこれからのまちづく りにどのように活用していくのかを問う。 視装置を導入するなど事業展開しているが、 区で太陽光発電システムを設置し、遠隔監 等を利用した「松山スマートシティ推 進事業」について、本年度は中島地

民に広く啓発していき、その成果をもとに 車などに蓄電する仕組みを検討し、「見える 陽光発電システムのエネルギーを電気自動 化」するなど、環境教育を充実しながら市 ギーを「創る」、「貯める」、「賢く使う ことが大切で、今後は中島地域に太

エネ蓄積を(スマートシティ)

スマートシティの推進には、エネル

渡部 昭 議員

現状から、 解を伺う。 から、特例対応も必要だと思うが、見農地下限面積については、空き家の 農地付き空き家の農地取得のための 空き家対策やリターン対策も含めて、

地利用の最適化を図る観点から、市長部局 を下回る下限面積の設定も可能となった。 と判断される場合は、 今後、下限面積の特例対応については、 しなければ農地保全や有効利用が図れない と協議しながら事例を参考に調査・研究し 50アールから30アールに変更し、農松山市では平成26年より下限面積を 地遊休化が深刻で新規就農等を促進 特例対応で10アール

いるか。また、「払える保険料」にす

計からの繰り入れをどのように考えて

金が不足になるが、市は一般会 |でのシミュレーションでは納付都道府県単位化に伴い、現時点

(その他の質問事項)

被保険者の過度な負担とならないよう

松山市国民健康保険運営協議会に諮り、

成30年度の保険料率と合わせ

に確定する納付金等を参考に平 繰り入れについては、来年1月頃

かんきつ栽培における「産地の維持」、 学生の投票制限 下宿 る保険料」については、保険者として 慎重に検討すべきと考えている。「払え 常に国保運営の安定化を最優先に考え、

ら移転する旨の事業計画書が提出さ 前側の物件については、既に所有者か れており、その計画書通り是正される よう指導を行っている。 **莱委員会法改正後** 処 の 0

千栄 議員

(日本共産党議員団)

方式のメリット・デメリットと検討内容は

ど再整備の方針が示され、

建設か

基本計画で調理場の新設や更新な

梶原

時義 議員

常勤医師に加え、愛大医学部や医師会等

いる。また、市内救急病院では、 務時間数を基に換算することと

が勤務しており、必要な方に適切な医療の協力で知識・経験を有した非常勤医師

これていると考えている。

なって 師も勤

(ネットワーク市民の窓)

ら調理業務まで一括して全て民間

本市の二

医師・医療体制は万全なのか

昨年末、産経部観光・国際交流課

収賄容疑に絡み、複数の職員

に従事できる配慮を

「が心身ともに健康で

評価することはないものと考えている。

なく、国旗や国歌に対する態度をもって

き、国旗・国歌の問題はどう扱われる が行われ、子どもたちが評価されると いるか。また、教科書に基づいて授業 どのような検討や準備がなされて に向けて、先生方への研修など 来年度から道徳が教科となること 事故やトラブル発生時の迅速な対応方 会社に委託するPF-方式での建設も にデメリットがある。また、児童生徒 検討している中、PF-方式のメリッ とした検討内容について伺う。 ト・デメリットと公設民営方式を原則

減が図られるというメリットがあ財政負担の観点からは事業費の削

施設の維持管理の観点からは

はいえ、救急病院等を定める省令の必要

る。アルバイト医師でカバーしていると

反するに

行為が疑われており、解明もせ

)聞くが、明らかに公務員倫理に

ず、もみ消してしまうことは、真面目な

健全な職場環境を乱すもので、

い。すべてを明らかにすべきで

かったと

結果として、逮捕はなく事件にはならな

警察から事情聴取を受けたが、

以下の病院が14病院中5病院もあ

勤医師数が一般病院の医師必要数 本市では救急病院でありながら常

条件を考えれば、

一般病院としての医師

許されな 職員のは

はないか。

うが、科学的な医療環境確保策を示せ。 院としての役割が果たせるのか不安に思 りぎりなのに、市民の命を預ける救急病 必要数がアルバイトの医師を加えてもぎ

事情聴取を受けた職員の人数など

事実は承知しておらず、公務員

医療法に規定する必要医師数は

導力の向上に努めているほか、出前研 のあり方について研修を行い、教員の指 教員が学ぶ機会を設けている。評価に ついては、「愛国心」を評価することは 修に道徳の講座を加えるなど、多くの 者研修で評価の意義や適切な評価 の研修に加え、初任者研修や経験 昨年度からの教育研修センターで 数の減少による調理場の統廃合を考え た場合、長期的契約のPFI方式に比 べ、現在5年単位で契約の公設民営方

入れたいと考えている。 の状況に応じた最適な事業手法を取り の再編を具体的に進めていく中で、 れらを踏まえ、今後、学校給食調理場 式がより柔軟な対応が可能である。こ

帥数は、常勤医師だけでなく、

非常勤医

出することが規定されており、 救急を含む全ての患者数を基に算

の徹底に

(日本共産党議員団) め、更なる保険斗りもにいて、医療費の適正化や収入の確保などに努

おける移動 動手段の確保は機関の空白区域に

弱者の足の確保をすることも一つの方社等と連携して乗り場を確保し、交通 や 策だと思うが、「デマンドタクシー」 不便さが懸念される。 市がタクシー会 |福祉バス| | 高齢者や障がい者、妊婦、未就 交通機関運行便の削減により 学児の市内施設利用や買い物の などを実施する考えは

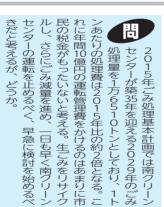
単位化に伴う納付金の対応は

康保険の都道府

ついて協議しているため、 じた交通手段を確保するための方策に 含む市内全域を対象に地域の実情に応 検討会を立ち上げ、 検討していきたい。 現在、学識経験者や交通事業者 共交通の利用に関する協議会や 福祉関係者などで組織する、 山間部や島嶼部を その中で今

(その他の質問事項)

将来の焼却施設の検討を



後もごみ排出量の見通しや再資源化の取組などを踏ま え、適切な焼却能力を確保する中で南クリーンセン 補完して、安定的かつ効率的な処理を行っており、今 カ所のクリーンセンターで互いの焼却能力を する必要があるため、市では現在、南、西2 毎日発生する可燃ごみは迅速かつ確実に処理



武井 多佳子 議員 (ネットワーク市民の窓)

の教員を対象に計画しては

いては、初任者、3年、5年研修の中での簡 易な研修や人権・同和教育主任研修での研修 GBT・性的マイノリティの教員研修につ したものではなく、対象者も36名程度であ

る。今後は 会等での研 で指導経験が豊かな教員を講師として研修を行ってい 的マイノリティについての研修を行い、また、 昨年度の初任者研修からは性教育の講座の中 これまで若手教員対象の経験者研修の中で性 修を計画しており、その内容を受講者が各 を招いた講座の検討を行うほか、全小中学 2参加する7月下旬の人権・同和教育主任 さまざまな研修の機会をとらえ、当事者

その 他の質問事項)

|で人間と動物が共生できる社会を目指して



ターの運用

るとのこと。教育研修センターも利用し、当事者や大 計画すべきと考えるがどうか。 一教員が講師となった、教員全員を対象とした研修を

職務に従事できるよう配慮していく。 していない。今後ともコンプライアンス 倫理に反する行為についても承知 人ひとりが理解を深めることにつなげていき については総合的に判断していく。 (り)、研修等で全教職員に周知することで、 に努め、職員が心身ともに健康で ●上記は、6月定例会での議員の質問および理事者の答弁を一部抜粋したものです。

開催しま

平成29年6月1日・3日 日で第2回議会報告会を開催し ました。今回は松山大学・北条 コミュニティセンター・中島総 合文化センターの市内3会場で 開催し、計189名の市民の皆さ まにご参加いただきました。



各会場では、議員から本年3月定例会での審議内容を報告した後、 議員と参加者が少人数単位に分かれての意見交換を実施しました。

参加者からは、「議員と直接話せる良い機会だった」「政治に興味を 持つことができた」などのお声もいただき、これからも市民の皆さま に信頼される開かれた議会を目指していきます。

※ご意見・ご要望の内容は、松山市議会ホームページに掲載しています。





九州北部豪雨災害 募金活動を実施しました

平成29年7月5日からの九州北部豪雨災害では、死者・行方不明者・ 負傷者が出るとともに、家屋の倒壊や河川の氾濫など、甚大な被害が 発生しました。

松山市議会では、被災された方々を支援するため、7月24日・7月 30日に有志の議員により、街頭での募金活動を行いました。





大街道にて

般質

変更を検討し始めた地域もあるが、影響 を受けた周辺地域に対して今後どのよう 沽環境が変わったことにより、通学路の に既存道路の交通量が増加するなど、生 松山外環状道路開通により生活環境に 外環状道路開通により、従来利用 態が変わり、車の通りが少なかっ していた生活道路の通行方法や形 受けた周辺地域に対しての対策は

時間や文化祭の学校行事で歌ったりして 教材の一つとした。活用については、小 中学校で給食時や集会の入退場のBGM をさらに進めていく。 いる。今後も教職員を含めた教育的活用 として流したり、多くの小学校で音楽の 心のさらなる育成を目的に、平成26年度 愛着が深まると考え、松山を大切に思う ことで、子規の俳句や曲に対する ロディをつけた楽曲を取り入れる

実施している企業数と業種、また、

し比べた実施状況について問う。

活用した事業所内保育施設がオープン

した。市内でこの企業主導型保育事業を

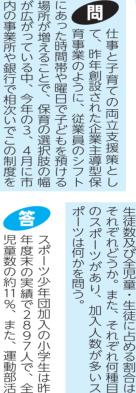
可能な限り実施し、また、道路整備で通

号機や横断歩道の設置要望など、 断できる箇所の増設、警察への信 これまでの取組として、道路を横 な対策を考えているのか。

代表者に現地で確認していただき、了解 行方法や形態などが変わった箇所は地元

8社、業種は、医療・福祉関係が実施企業数は平成29年5月時点で 銀行が2社、その他業種が

企業主導型保育事業の企業数と 他市と比較した実施状況は



ーツは何かを問う。

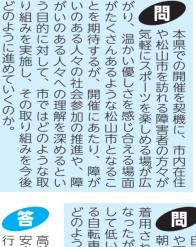
ふるさとを詠んだ子規の俳句にメ

ボール、中学校ではソフトテニスと卓球ツ少年団ではサッカーとミニバスケット 65%となっている。種目数はいずれも16 日現在、7937人で、全生徒数の約 種目で、加入者が多いスポーツは、スポー 動に加入している市立の中学生は5月1 となっている。 〒1000年間加入の小学生は昨スポーツ少年団加入の小学生は昨 児童数の約11%、また、運動部活

も市内小・中学校をはじめ市民の県の様々な広報活動に加え、市で 皆さんの協力で各会場に設置する

その ノブの拡充 他の質問事項 本 市 の 取 IJ 組 状 況

で運動部活動に加入している児童 いる小学生の数と、市立の中学校本市でスポーツ少年団に加入して



活動を実施していきたい。 行っており、今後も継続して啓発

朝の通勤・通学時にヘルメットを 車ヘルメット

着用の

普及

啓発は いことから、市の高齢者に対す か、高齢者世代の着用は依然と 死亡者の割合は高く、最近では 〈全パレードなどで着用の周知を れている方を見かけるように 齢者対象の交通安全教室や交通 にしているのか伺う。



池田 美恵 議員 (民進連合)

転車事故の高齢者の占める割合

社会参! も県や関係機関と連携し、障がい者の極的な観戦呼びかけをしている。今後 高校総は また、 **大会目的が達成できるよう努める。** 小・中学校への学校観戦の案内、装飾の手づくり 「のぼり旗」の作成、 加や障がい者への理解を深め、 体会場でのチラシ配布など、積 者の自転 、ルメッ は



精志 議員 本田 (自由民主党松山創生会)

伺いながら、国と県と連携し、対策に取 正岡子規のふるさとシンフォニー ふるさと松山学」の教材にした経緯や目的は

交通状況を確認し、地元の意見や要望を を得るなどしている。今後も、開通後の

視しているが、教材となった目的及び教 育的活用について問う。 シビックプライドの醸成につながると注 規のふるさとシンフォニー」 小学校の教材「ふるさと松山学」 子規の俳句に曲をつけた「正岡子 ふるさとへの誇りや愛情を育む が

貞人 議員 (松山を元気にする会)

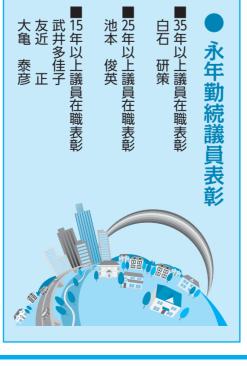
る。他市と比較した実施状況は、29年3 2社であり、今後、4社が実施予定であ の多さとなっている。 核市で1番、全国自治体の中でも9番目

月30日時点で、本市の12施設実施は中 一子どものスポーツの実情は

松山維新の会							公明党議員団						フォーラム					無会派														
Ш	抽					菅	茔	疶	口			:	:	ılı	+	法	松山			産杉	民	:		連合		ット 握		生会	風友	元上	議決	議
田坂	池本	宇野	森岡	寺井	栗原		若江	渡部	丹生谷利和	大 塚	吉富	清水	長野	油瀬	盇	猪野由紀久	大亀	中村	小 崎	杉村	上杉	武田	渡部	池田	武井多佳子	梶原	本田田	碞	友近	占	結	決
信一	俊英	浩	功	克之	久 子	泰晴	進	克彦	利和	啓史	健	尚美	昌子	忠吉	幸伸	紀久	泰彦	嘉孝	愛子	千栄	显	浩一	昭	美恵	佳子	時義	精志	勇二	正	貞人	果	日
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	承 認	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\circ	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	医安司油	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	原案可決	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	- ÷	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	同意	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<u> </u>	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	医曲司法	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	原案可決	7050
0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0		0		7月5日
0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		
0	0	0	0	0	議	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		
0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	×	×	0	0		0	同 意	
0	0	0	0	0	長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		
0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	×	×	0	0		0		
0	0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	×	0	0	0		0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0		
×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	×	×	0	0	×	0	×	×	0	0	0	0	継続審査	
×	×	退	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	×	×	×	×	不 採 択	
0	0	0	0	0	議	0	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	×	×	0	0	0	0	×	×		×	否 決	
0	0	0	0	0	長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	原案可決	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	了 承	6月15日

※ 共産:日本共産党議員団 民社:民社クラブ ネット:ネットワーク市民の窓 創生会:自由民主党松山創生会 風:新風会 元:松山を元気にする会





赤岡 秀美 金子 房江 人権擁護委員候補者

森山 邦雄、山下 武則、南井 克之、中川 均、市井 克之、中川 均、市井 克之、中川 均、一、 展野 宰、中川 均、一、 東井 克之、中川 均、

宮本 直樹 直樹

一 武則、山本 良文、渡部 泰明 一 貴二、松下 長生、南 耕一 一 貴二、松下 長生、南 耕一 一 最二、松下 長生、南 耕一 一 最二、松下 長生、南 耕一 



〈議案等議員別表決結果一覧表〉 松山市議会 平成29年6月定例会

		松山市議会 平成29年6月定例会	雲峰	皇	清水	土井田	原	角田	松本	向田	大木健太郎	岡田	川本	岡
		(○:贊成、×:反対、退:退席)	広	研			俊	敏	博	将	健太	教	健	雄
		議案等	広行	研策	郎	学	俊司	敏郎	博和	将央	郎	教人	健太	雄也
承認	1	松山市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例を定める専決処分の承認を求めることについて		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2	松山市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例を定める専決処分の承認を求めることについて		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議案	45	平成29年度松山市一般会計補正予算(第1号)	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	46	松山市市税賦課徴収条例の一部改正について	めた	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	47	工事請負契約の締結について(第一和泉団地1工区(1・2号棟)新築主体工事)	のため採決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	48	工事請負契約の締結について(第一和泉団地2工区(3・4号棟)新築主体工事)	次に加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	49	交通事故の損害賠償額を和解により定めることについて	わっ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50	新たに生じた土地の確認について(外港地区)	ていま	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	51	町の区域の変更について(外港地区)	ません	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\circ
	52	市道路線の認定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	53	市営土地改良事業(県単独土地改良事業(農道)・由良地区)の施行について		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	54	松山の地酒の普及並びに食文化の継承及び振興に関する条例の制定について		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	55	監査委員の選任に関し同意を求めることについて	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	56	公平委員会委員の選任に関し同意を求めることについて	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	57	固定資産評価員の選任に関し同意を求めることについて	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	58	農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	59	人権擁護委員候補者の推薦について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
追加	60	監査委員の選任に関し同意を求めることについて (角田 敏郎 議員)	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0
		監査委員の選任に関し同意を求めることについて(大塚 啓史 議員)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
請願	39	小中学校の給食費の保護者軽減を求めることについて(継続審査)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	41	日本政府が、核兵器禁止条約を交渉する国連会議に参加し、「核兵器全面禁止・廃絶国際条約の締結」 を求める立場で行動することを求める意見書の提出について (継続審査)	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	42	憲法違反の「テロ等準備罪」法の廃止を求める意見書の提出を求めることについて		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
意見書	4	改正組織犯罪処罰法の廃止を求める意見書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	5	衆議院小選挙区の区割り改定法の再考を求める意見書について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\circ
_		所管事務等の調査について	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\circ

[※] 議案第60号は、地方自治法第117条の規定により、角田敏郎議員と大塚啓史議員はそれぞれ除斥しています。

6月定例会で審査された請願・陳情は次のとおりです。 請願の議決結果については上記「議案等議員別表決結果一覧表」に掲載しています。

膩

第39号 小中学校の給食費の保護者軽減 を求めることについて

第41号 日本政府が、核兵器禁止条約を 交渉する国連会議に参加し、 「核兵器全面禁止・廃絶国際条 約の締結」を求める立場で行動 することを求める意見書の提出 について

第42号 憲法違反の「テロ等準備罪」法 の廃止を求める意見書の提出を 求めることについて

陳 情

第24号 「地球と人間を守れる社会体制創 り」の為の地球社会建設決議陳 情書について(市民福祉委員会)

第25号 日常生活用具給付について (市民福祉委員会)



罪処罰法の廃止を求める意見書に賛成 時義 議員(ネットワーク市民の窓)

『犯罪処罰法の廃止を求める意見書に反対 角田 敏郎 議員(自由民主党議員団)

改正組織

議長

自由民主党議員団

ことについて反対 議案第58号農業委員会委員の任命に関し同意を求める 武井多佳子 議員(ネットワーク市民の窓)

ついて反対 議案第55号 ことに反対 岡田 教人議める意見書の提出を求めること語願第42号憲法違反の「テロ等 梶原 時義 議員 (ネットワーク市民の窓)委員の選任に関し同意を求めることに 教人議員(自由民主党議員団) についてを採択とする準備罪」法の廃止を求

託に反対 武井多佳子 議員 (ネットワーク市民の窓)債務負担行為中、桑原学校給食共同調理場給食業務委号)中、住民基本台帳事務事業、松山駅周辺整備事業、議案第45号平成29年度松山市一般会計補正予算(第1 般会計補正予算(第1

^{※ 7}月5日雲峰広行議長が辞職したことに伴い、同日付で栗原久子議員が議長に就任しました。

売備消防費について 自主防災組織への助成にかかる実施団

体の選考基準

税への影響

税収の引き下げによる本市の法人市民

松山市市税賦課徴収条例の一部改正につ 家庭的保育事業等の減額措置の特例率 金の前年度比増減と助成額の決定方法 自治総合センター助成 事業について ふれあいセンター建替え・耐震化等整備 ・コンビニ交付導入にかかるコスト 今後の交付手数料について、 コンビニ交付のメリット

・古川ふれあいセンター の建替え後の駐車場と とのバリアフリ 既に建替え済の他施設 会議室の数



条例第4条 市内5軒の酒造蔵元名称

の現地視察の詳細 「関連事業者の役割」 の対

民生費雑入中、 比補助内示率

市税の今年度収入見込み

コンビニ交付導入事業について

市民福祉委員会

社会福祉資本整備交付金の対前年度 入に係る今後の財政見通しについて

等について審査を行いました。 総務理財委員会 主な質疑内容は以下のとおりです。 6月定例会で委員会に付託された議案

●調理場の給食の配送状況につい について 調理場の社員数

桑原学校給食共同調理場給食業務委託

の整備

自主防災組織で最低限必要な資機材

交通安全対策事業

都市企業委員会

交通安全教育車寄付者へのお礼

松山城保存活用計画の完成時期と有

業について

今後の交通安全教育車の活用方法

交通安全教育車購入に至った経緯

進についての考え方

自主防災組織の防災資機材の整備・促

業務委託にかかる債務負担行為限度 額が増額している要因

識者などのメンバ 松山城保存活用計画策定の目標

次世代農業者サポート事業について 事業における本市の新規就農者の人数 及び目的

松山の地酒の普及並びに食文化の

本市の考え

市独自の研修制度について

及び振興に関する条例について 酒造協同組合との意見交換及び蔵 元

定です。正式な日程は、8月17日(木)開催予定の議会運営委員会で決定します。

8月24日(木)本会議(開会、提案説明) 8月30日(水)本会議(代表質問) 8月31日(木)本会議(代表質問) 9月 1日(金)本会議(一般質問)

平成29年第3回(9月)定例会の開催日程(予定)

第3回(9月)定例会は、8月24日(木)から9月8日(金)まで開催される予

(月) 本会議 4⊟ (一般質問) 9月 5⊟ 本会議(一般質問、委員会付託) (火) 9月 6日 (水) 委員会 午前中(文教消防・市民福祉・環境下水・

都市企業・産業経済)

午 後 (総務理財)

9月 8日(金)本会議(表決、閉会)

☆質問議員名は、議会ホームページ「平成29年9月定例会の日程」欄に掲載します。

松山市議会スポーツ振興議員連盟は、 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会を応援しています。



開催時期:2017年9月30日(土)~10月10日(火)



開催時期:2017年10月28日(十)~10月30日(月)

第17回 全国障害者スポ・

松山の地酒で乾杯!

松山の地酒の普及並びに食文化の継承 及び振興に関する条例を制定

松山市議会では、議員提案による「松山の地酒の普及並びに食文化の継 承及び振興に関する条例」を策定しました。地酒による乾杯を推進し、松 山の食を味わい普及することで、地域経済の発展を図るとともに、地酒や 温暖な気候で育った豊かな山海の幸がふるさとの財産として誇りと愛着を 持って次世代に受け継がれていくことを願い、本条例が可決されました。

松山の地酒の普及並びに食文化の継承及び振興に関する条例

私たちの住む松山市は,四国・愛媛県 の中央に位置し、3.000年の歴史を持つ日 本最古の道後温泉や現存12天守の一つで ある松山城などの観光地をはじめ、穏や かな気候と豊かな自然に恵まれたまちで もある。

瀬戸内の陽光が降り注ぎ, 年中温暖で あることから, 多様な農林水産物を育み, 特に目の前の瀬戸内海には好漁場が広 がっており、全国的にも珍しく多くの種類 の魚に恵まれ、豊かな魚食文化が発達し てきた。また、松山出身の俳人・正岡子規 は、松山の魚介や鮓などの郷土料理を俳 句や書簡に数多く残すなど、松山の食を 絶賛している。さらに、気候風土を巧みに 生かした酒造技術により、やさしい味わい の地酒も豊富で, 悠久の歴史と文化の中 で,特色ある食文化の創造と産業の振興, 発展に寄与してきた。

私たちは、この豊かな自然環境を守り、 それらのもとで育まれる山海の幸や地酒 をふるさとの財産として、誇りと愛着を 持って次世代に受け継ぎ、発展していくこ とを願うものである。

そして, 地域の地酒と食文化に愛着と 関心を寄せ、地酒による乾杯の推進をは じめ、地酒や松山の食を自ら味わうととも に,本市を訪れる多くの方へ紹介・提供 することは,本市の魅力の発信,交流人 □の拡大,地域産業の振興と発展へとつ ながる。

以上のことから、地酒と食文化の継承 及び振興を促進し、もって本市経済の活 性化を図るためこの条例を制定する。 (目的)

第1条 この条例は、豊かな自然がもたら す食の恵みとともに発展を続けてきた 松山の地酒の普及並びに食文化の継承 及び振興を図るための事項を定めるこ とにより, 地酒及び地元の農林水産物 の消費拡大を図り、もって松山の地酒の 普及と食文化の持続的な発展に寄与す ることを目的とする。

(定義)

- 第2条 この条例において「地酒」とは、 本市の区域内において製造され又は原 材料に本市の区域内において生産され た農産物を使用した日本酒、焼酎、ビー ル、果実酒、リキュール等をいう。
- 2 この条例において「松山の食」とは、 松山の農産物, 海産物等の食材, 菓子 及び調味料で,本市において生産,加 工等をされたもの及びこれらを利用した 料理をいう。
- 3 この条例において「松山の食文化」と は、松山の食及びこれに係る調理法、作 法, しつらえ等に関する松山固有の文化 をいう。

(市の役割)

第3条 市は、松山の地酒や食文化に関 わる事業者(以下「関連事業者」という。) と連携し、松山の地酒の普及並びに食 文化の継承及び振興に関し, 必要な措 置を講ずるよう努めるものとする。

(関連事業者の役割)

第4条 関連事業者は、松山の地酒や食 文化に係る知識,技術,技能等の継承 及び向上・発展に主体的に取り組むと ともに、その取り組みに当たっては、本 市及び他の関連事業者と相互に協力す るよう努めるものとする。

(市民の協力)

第5条 市民は, 市及び関連事業者が行 う地酒の普及並びに食文化の継承及び 振興に関する取り組みを理解するよう 努めるものとする。

(松山の地酒と食の普及)

第6条 市, 関連事業者及び市民は, 地 酒による乾杯や松山の食の利用及び松 山の食文化の普及に努めるものとする。 (個人の嗜好等の尊重)

第7条 市, 関連事業者及び市民は, こ の条例の施行に当たっては, 個人の嗜 好及び意思を尊重するものとする。

付 則

この条例は,公布の日から施行する。



えひめ国体・えひめ大会の機運を盛り上げるため、国体PR 用のポロシャツを着用して本会議に出席しました。

